

とよおかのふくし



お も な 内 容

赤い羽根共同募金

歳末たすけあい募金ご報告	2
福祉サービス利用援助事業について	3
募集・お知らせ	6・7

日高西中学校3年生47人が「高齢者疑似体験」を行いました。

体が思うように動かない状態を実際に体験し、高齢者の身体の変化や病気についての理解を深めました。

発 行 豊岡市社会福祉協議会

◆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています◆

平成26年度 赤い羽根共同募金運動報告

募金総額 **17,086,426円**

募金種別	募 金 額
戸別	13,102,248 円
街頭	333,473 円
法人	1,637,500 円
学校	291,375 円
職域	1,514,625 円
イベント	86,205 円
その他	121,000 円

平成26年度赤い羽根共同募金運動は、みなさまのあたたかいご協力をいただき、12月31日をもって終了いたしました。ご協力いただいたみなさまに心よりお礼申し上げます。
今年度お寄せいただいた募金は、来年度、支援を必要とされる方々への福祉事業や学校福祉教育の推進、ボランティアの育成など、豊岡市の地域福祉推進のために活用させていただきます。



やさしさが
必ずとどく
赤い羽根
ご協力いただきありがとうございます

ご協力いただいた募金の使い途

- 子育て支援のために
- ・子育てサークル活動支援事業
 - ・子ども会活動助成
- 障がいのある方のために
- ・豊岡市身体障害者福祉協会活動助成
 - ・豊岡市手をつなぐ育成会活動助成
- 高齢者のために
- ・豊岡市老人クラブ連合会活動助成
 - ・ひとり暮らし高齢者のつどい
 - ・長寿者祝福事業
 - ・米寿者祝福事業



- 地域みんなのために
- ・ふれあいいきいきサロン支援事業
 - ・福祉まつり事業
 - ・結婚相談・心配ごと相談所開設事業
 - ・とよおかのふくし発行事業
 - ・児童・生徒のボランティア活動推進事業助成
 - ・豊岡市民生委員児童委員協議会活動助成
 - ・豊岡市婦人共励会活動助成
 - ・豊岡市遺族会活動助成



※写真は25年度事業

平成26年度 歳末たすけあい募金報告

募金総額 **4,980,285円**

事 業	配分数	配分金額
ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業	1,621 名	1,326,512 円
寝たきり高齢者等友愛訪問事業	337 名	602,316 円
里親世帯支援事業	11 世帯	330,000 円
見舞金贈呈事業 (生活保護を除く要保護世帯)	169 世帯	2,052,000 円
給食サービス対象者友愛訪問事業	166 名	247,699 円
募金事務費等		206,979 円

みなさまからお寄せいただいた歳末たすけあい募金は、豊岡市内において、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らすことができるよう、在宅福祉活動資金として左記の事業等に配分させていただきました。



住み慣れた地域で暮らし続けるために 福祉サービス利用援助事業

日常生活自立支援事業

介護保険や障害福祉サービスなどを利用するには、自分でサービスを選び、契約しなければなりません。しかし、判断能力に不安があるために、上手にサービスを選ぶことができなかったり、利用料をきちんと支払えないことがあります。

福祉サービス利用援助事業とは、そのような人々が自分でサービスを選び、利用しながら安心して地域で暮らせるように、社協が「福祉サービスの利用を援助する」ための事業です。

あなたの近くにも こんな人はいませんか？

ヘルパーを頼みたいけど
どうしたらいいの？



通帳や印鑑をどこに
しまったか、忘れてしまう

年金が入ると、すぐに全額
使ってしまう、生活できない



家にいろんな郵便物が届くけど
内容がわからなくて不安

「福祉サービス利用援助事業」では、こんなお手伝いができます！

- 福祉サービスの利用方法や手続きに関する支援、利用料の支払い
- 預貯金の払い戻しや預け入れ、公共料金の支払い
- 通帳(日常生活費50万円程度のもの)、金融機関の届出印、大切な書類(年金証書等)の預かり
- 郵便物、通知物の確認や、必要に応じて手続きの支援 …など

◆ 利用に関する相談や支援計画作成などの費用は**無料**です。

◆ 日常の支援は、生活支援員が行い、その費用として**1時間1,000円**と**交通費実費**がかかります。

(生活保護世帯は無料)

【Aさんの場合】

一人暮らしで、物忘れもひどく、不安を感じていました。家事もできなくなってきたので、誰かに助けてほしいと思い民生委員さんに相談したところ、「福祉サービス利用援助事業」を紹介されました。

【支援内容】(月2回)

- ◆ 通帳・印鑑を預かる
- ◆ 生活支援員が銀行で生活費を出金し、届ける
- ◆ 公共料金の支払いを代行する
- ◆ 郵便物を確認する



生活支援員さんが生活費を届けてくれたり公共料金などの支払いもしてくれて助かっています。また、郵便物も一緒に見てくれるので安心です。介護サービスを受けられるように手続きもしてくれました。民生委員さんに相談してよかったです。

まずはお相談ください

専門員が訪問し、困りごとや生活状況、希望などをお聞きします。相談しながらお手伝いの内容を一緒に考え、支援計画を立てます。

内容がよければ、契約を結び生活支援員が支援計画のとおりお手伝いします。

契約後、必要に応じて支援内容の変更もでき、お手伝いがいらなくなったらいつでも解約できます。

まずは、お気軽にお電話ください。



お問い合わせ先: 豊岡市社会福祉協議会 本所、各地区センター

“ホッ” とな便り

豊岡

地域づくり



かるたをはさんで真剣勝負です

かるたに込められた地域の歴史

2月1日、港地区公民館にて「第5回 港かるた大会」が開催されました。

このかるたは、「港地区を知ってもらいたい」という地域住民の想いから、港地区の歴史を題材に、2年がかりで作成されました。公民館長の脇茂（わきしげる）さんは「人とのつながりが希薄化する中で、かるたの大会を通じて地域の活性化につながれば」と話しました。当日は、160名を超える幅広い年代の方々が参加し、かるたを取る音が会場に響き渡りました。

参加した小学生は「昔の港地区のことを知らなかったけど、かるたを始めてからいろんな発見をすることができた」「おじいちゃんや、おばあちゃんが昔の地域を教えてください」と話していました。

城崎

住民交流



紙芝居の世界に引き込まれるみなさん

みんなで守る地域の宝

1月31日、楽々浦交流館で、楽々浦にまつられている、願い事を一つだけかなえてくれるお地蔵さまの昔話「鼻かけ地蔵」の紙芝居が上演されました。これは、ボランティアグループの「昔ながらの紙芝居かとう一座」が住民との協力により制作し、お披露目をしたものです。

この日は地区内外から約25人集まり、紙芝居を楽しみました。鑑賞した住民は「子ども頃に聞いた話よりもわかりやすく、但馬弁も使われ、楽しかった」と話していました。上演後、楽々浦のことに詳しい川崎（かわさき）登さんが地区の歴史や、鼻かけ地蔵の祭りの事などを説明し、伝統的な地域の昔話や行事を住民みんなで守っていかねばならないと話していました。

絵からつながるボランティアの環！

竹野南地区のボランティアグループ「よつばの会」では給食サービス弁当の掛け紙に色付けをしています。高齢者に身近な情報を届けたいと始め、下絵は町内の個人ボランティアが季節に合った絵や、メッセージを書いていきます。

利用者は「季節の花木や行事の絵、心なごむ一言が嬉しい」「大事に保存している」と話し、届くのを楽しみにしています。

月に約250枚の色塗りを、無理せず楽しみながらすることをモットーに続けています。代表の富森（とみもり）とも子さんは「みんなでやってきて良かった。これからもボランティアの環を広げて行きたい」と話していました。

竹野

ボランティア



お届けしたときの笑顔を思い浮かべて色付けをしています

“ホッ” とな便利

「笑い」は健康の秘訣

日高町西芝区では毎月1回区民が集まり「西芝区健康教室」を開催しています。この健康教室は、いつまでも健やかに過ごせるよう運動や健康について学んでいます。学ぶといっても、難しい勉強や体操ばかりを行っているわけではありません。

1月は、レクリエーションを行い、みんなお腹がよじれるほど笑い転げ、楽しめました。参加した方は「こんな大きな声出したの久しぶり。お腹いたいわあ」「元氣になって長生きするわあ。ほうけたらあんだ頼むで」とお腹をさすって大笑い。

楽しみながら行うことで、心や体が健康になり、さらに、みんなで笑い合うことで、住民同士の関係を深めることにもつながっています。

住民交流

日高



お互いのほっぺをスリスリ「大好きよ～」と伝えます

出石

福祉学習



坊主めくりで大盛り上がり！

昔の暮らしを学ぶ

2月16日、小坂小学校3年生の16名と、伊豆区のふれあいいきいきサロンの高齢者が伊豆公民館で交流を行いました。

高齢者から子どもたちへ、昔から伝わる「伊豆区を水害から守った『甚五郎』」の話や、昔使っていた「おひづ」などを見せながら、暮らしの様子が話されました。話を聴いた子どもたちは「へえ、そんな風に使って暮らしてたんだなあ」と、とても驚いた様子を見せていました。

そして、高齢者手作りのお餅を焼いて食べ、子どもたちからは、手作りクッキーがプレゼントされました。交流会の最後には、一緒に歌を唄い「また、会ったら気軽に声を掛けてね」と口々に話していました。

地域づくり

但東



合橋みんなのしあわせって何だろう？と考え
仲間の意見に耳を傾け、熱心に話し合いました

合橋地域のしあわせづくり

合橋地域づくりの会のみなさんが、1月から2月にかけて、合橋小学校の4年生16人と自分たちの暮らす地域の「しあわせ（福祉）」についての学習に参加しました。この取り組みは、子どもたちの声を聞き、地域づくりの会の活動に反映することなどを目的に行いました。

「合橋に住む人が、いきいきと暮らせるにはどうすればよいか」を子どもたちと一緒に話し合い、自分たちにできることも考えました。さらに協力し合って、きれいな地域づくりを行う第一歩として、川沿いの道などの清掃活動に取り組みました。

参加者は「子どもたちは、よう地域を見とるなあ、感心した。久しぶりに宿題（提案）をもらいました」と話していました。

善意銀行だより



みなさまのあたたかい善意をありがとうございました。
地域福祉活動推進のため役立たせていただきます。

平成27年
1月1日～31日
(敬称略、受付順)

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
本所・豊岡地区センター受付分			
	匿 名	7,413	善意の預託
九日市上町	鈴木 勝己	100,000	供養
上 陰	佐伯 照夫	金一封	供養
九日市上町	山川 宜則	100,000	供養
城崎地区センター受付分			
結	和田 禮子	車いす	
竹野地区センター受付分			
須 谷	河原 美一	金一封	供養
御 又	定元 孝文	金一封	供養
御 又	谷田 義博	100,000	供養
森 本	中村 博	金一封	供養

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
日高地区センター受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
日 吉	金子 たみよ	金一封	善意の預託
鶴 岡	吉田 浩介	金一封	供養
堀	奥 卓也	金一封	供養
十 戸	金光教 清滝教会	金一封	善意の預託
久 斗	上坂 義明	金一封	供養
	匿 名	金一封	善意の預託
		介護用品	
岩 中	中嶋 政子	金一封	供養
観音寺	本田 元彦	金一封	供養
	匿 名	金一封	供養
鶴 岡	藤本 敏明	金一封	供養
祢 布	河原 義夫	金一封	供養
赤 崎	辻井 一代	金一封	供養
猪子垣	中山 優	金一封	供養
田ノ口	足達 千代子	切手	
	匿 名	金一封	善意の預託
知 見	中西 正博	金一封	供養
山 本	森田 順一	金一封	供養
出石地区センター受付分			
	伊豆青壮年会	10,000	善意の預託
伊 豆	狩野 順子	金一封	供養
町 分	森井 由美子	金一封	供養
但東地区センター受付分			
矢 根	永井 幹夫	金一封	供養
栗 尾	岡野 隆	金一封	供養
坂 野	西田 忠信	金一封	供養
薬王寺	井上 榮	金一封	供養
河 本	中井 良寿	金一封	供養

豊岡市婚活応援プロジェクト「はーとピー」第17回イベント

春恋 かまどでLunch

～コメよ～コメコメ♪

イマドキめずらしいかまどめしをランチに、イマまさに旬な
あけみ
朱美ちゃんの実家でほのぼのとした時間を過ごしましょう♪

- [日 程] 平成27年3月21日(祝・土)
受付:男性 9:45 女性 10:15
- [場 所] けむりたなびく民宿 はし本(気比)
- [定 員] 男女各12名
- [参 加 費] 男性3,000円 女性2,000円
- [募集期間] 3月16日(月)まで
- [参加資格] 20～40歳の独身男女
※男性は豊岡市在住または在勤の方
- [持 ち 物] 本人確認書(例:運転免許証等)
- [参加方法] 電話またはメールで申し込みください
※メールでお申し込みの場合は、「春恋かまどでLunch」に
参加、氏名、携帯電話番号、住所、生年月日を入力してく
ださい。詳しくは、はーとピーHPをご覧ください。

■申込・お問い合わせ■

豊岡市婚活応援プロジェクト はーとピー
豊岡市社協 地域福祉課 担当 藤田
TEL 23-2573 メール heart-p@toyooka-wel.jp
ホームページ http://www.heart-p.com

*** 新規婚活サポート企業 ご紹介 ***

出会いのきっかけづくりや結婚に向けたサポート
(はーとピーの事業を応援)をしてくださっている
企業・団体です。

《平成26年12月17日から》

*はし本観光 株式会社 *パティスリーミニオン

*株式会社 ベルコ豊岡支社

*株式会社 m-feat らーめん龍花

第12回視覚障害者のための総合福祉機器展

アイフェスタ2015 in豊岡

福祉機器や誰にでも使いやすいグッズなどを多
数展示しています。この機会に、実物にふれ、体験し
てください。相談コーナーもあります。目の見えな
い方、見えにくい方、どなたでもご参加ください。

日 時 3月29日(日) 10:30～15:30
会 場 豊岡市民プラザ 市民活動室(アイティ7階)
入場料 無料
主 催 日本網膜色素変性症協会(JRPS)兵庫支部
問合せ 090-8825-9099(下井)
090-1148-1622(吉井)
090-5978-3412(山根)

お知らせ

ボランティア・市民活動センター

ボランティア保険加入受付中!

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済

加入されたボランティアの方が自発的な意志に基づき、日本国内において他人や地域社会に貢献するなど社会的に意義があるボランティア活動中の、万が一の事故に備えていただくものです。

《加入対象者》 ボランティア活動者(加入は個人単位です)

《掛 け 金》 1名につき500円

《支払い対象》 ボランティア活動中の事故 *活動場所への往復途上、学習会、活動の企画・会議等への活動も対象になります

《補 償 期 間》 平成27年4月1日～平成28年3月31日(平成27年3月1日受付開始)

《問 合 せ》 豊岡市社協 本所・各地区センター

行事用保険、移送サービス保険、天災(地震・噴火・津波)によるケガも補償される天災補償プラン(1名につき600円)の加入もできます。活動中の方、活動をお考えの方は、ぜひ、ご加入・ご相談ください。

ボランティアのみなさんが活動中の万が一の事故に備え、安心して活動していただくため、各種ボランティア保険の加入をお勧めしております。

参加者募集!

障がいのある方ない方関係なく、みんな地域の一人として気楽にあつまれる場で

	【だぶるぴーす】	【ほっとサロン】	【♡すまいる】
日 時	3月15日 13:30～15:30	3月28日 13:30～16:00	3月14日 10:00～14:00
場 所	日高農改センター	出石健康福祉センター	但東健康福祉センター
問合せ	社協 日高地区センター	社協 出石地区センター	社協 但東地区センター

【対象者】 障がいのある方、一緒に楽しみたい地域の方
【参加費】 いずれも 100円 (但東:ボランティアは200円)

市民活動パワーアップ講座

地域で活動している団体、ボランティアグループ、NPOなど、市民グループ・団体として活動する上で知っていると役に立つこと、もっと活動が広がることなどを中心とした講座を開催します。今年のテーマは「情報発信力UP」です。ぜひ、ご参加ください。

【日 時】 3月20日(金) 13:30～15:30

【会 場】 豊岡健康福祉センター 第2会議室

【講 師】 宝楽 陸寛(ほうらくみつひろ)氏
NPO法人SEIN事務局長

【参加費】 無料 【定 員】 30名(先着順)

【申込み締切り】 3月13日(金)

【申込み・問合せ】 豊岡市ボランティア・市民活動センター
(豊岡市社協) TEL 23-2573

給食・配食ボランティア募集!

食事の準備などがしにくい方にお弁当をお届けする事業でボランティア募集中です!活動日や回数は相談に応じます。

まずはご連絡ください。

【内 容】 お弁当の調理、配達 など

【活動場所】 城崎、竹野、出石、但東

【申込み・問合せ】 豊岡市社協

城崎・竹野・出石・但東地区センター
ホームページにもボランティア募集情報を掲載しておりますのでご覧ください。

誰もが安心して暮らせる地域づくりフォーラム

【日時】 3月19日(木) 13:30～16:00

【場所】 豊岡市民プラザ ほっとステージ

【内容】 講演「誰もが安心して暮らせる地域づくり」
日本福祉大学 学長補佐 原田正樹 氏
実践発表「一人の困りごとを地域で考える」
日高区民生委員 道仲眞由美 氏

【募集】 80名(先着順) 【受付】 3月2日～10日

【申込み】 豊岡市総合相談・生活支援センター準備室
TEL 23-1940

阪神淡路大震災1.17のつどい実行委員会より
感謝状をいただきました

「阪神淡路大震災1.17のつどい」で使用する竹灯籠。豊岡市社協からも、毎年ボランティアさんが作られたたくさんの竹筒をお届けしており、この度感謝状をいただきました。ご協力いただいたボランティアのみなさま、ありがとうございました。



投稿先

豊岡市社会福祉協議会

本所・各地区センターまで

★阪神大震災記念日に隣保の新年会をしました。
避難場所の確認をしたり、災害時の話もでき、隣
保の絆が深まる会になりました。

(さくらまち 40代 女性)

★元氣くらぶで大笑いさせてもらいとても楽し
かったです。ひ孫が休みの日に来てくれて、私の
部屋にも入ってくれ、とても嬉しいです。

(匿名 80代 女性)

ぴち♡くらぶ

3月の各種相談日



いずれの相談も無料です

法律相談

(先着8名、電話予約のみ 予約受付 2/25 (水)、8:30 ~)

日	時 間	場 所	問い合わせ先
3日(火)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573

※次回、4月の法律相談日は7日(火)、予約受付は4月1日8:30~

結婚相談

4日(水) 18日(水)	13:30 ~ 16:00	出石健康福祉センター	52-3024
5日(木)	13:30 ~ 16:00	但東健康福祉センター	54-0181
6日(金) 20日(金)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573
10日(火) 25日(水)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
13日(金)	13:30 ~ 16:00	竹野南地区公民館	47-1423

心配ごと相談

5日(木) 19日(木)	13:30 ~ 16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
		出石健康福祉センター	52-3024
		但東健康福祉センター	54-0181
10日(火) 25日(水)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
18日(水)	13:30 ~ 16:00	竹野南地区公民館	47-1423
毎週月~金 (法律相談日は除く)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	24-7311

社協職員

じゅしちより

2015年も早いもので、
2ヶ月が過ぎようとしてい
ます。2月は「如月(きさら
ぎ)」とも言い、日本古来の月
名で奈良時代から呼ばれ、と
ても神秘的。他にも仲春・雪
消月・梅見月・初花月など昔
の人は、冬から春に向かう
様々な自然の様子を例え浪
漫がいっぱい。

♪春よ来い 早く来い♪
(但東K)



社会福祉法人 豊岡市社会福祉協議会

メール: info@toyooka-wel.jp

ホームページ: 豊岡市社会福祉協議会

検索



本所・豊岡地区センター
城南町 23-6
電話 (23) 2573
FAX (24) 4511
toyooka@toyooka-wel.jp

城崎地区センター
城崎町湯島 625-9
電話 (32) 4503
FAX (32) 2940
kinosaki@toyooka-wel.jp

竹野地区センター
竹野町須谷 1478
電話 (47) 1423
FAX (47) 1878
takeno@toyooka-wel.jp

日高地区センター
日高町祢布 891-2
電話 (42) 0100
FAX (42) 4731
hidaka@toyooka-wel.jp

出石地区センター
出石町福住 1302
電話 (52) 3024
FAX (52) 5716
izushi@toyooka-wel.jp

但東地区センター
但東町出合 433-1
電話 (54) 0181
FAX (54) 0182
tanto@toyooka-wel.jp

ボランティア・市民活動センターの窓口は各地区センターにあります